



令和3年

8月 えんだより

港区立白金保育園
TEL:03-3441-5022

水遊びを楽しもう！

水遊びが始まり、子ども達は大喜び！夏ならではの遊びを楽しむ笑い声が響いています。様々なおもちゃや素材で遊びながら、水の感触や気持ち良さを感じています。今回は、そんな水遊びの様子を紹介します。



《水鉄砲》

空に向けて発射したり、オバケの的に当てようとしています。友達とのかけ合いになるとびしょ濡れになって大盛り上がりです。



《色水あそび》

絵具や食紅で簡単に作ることができます。ペットボトルやカップに入れて「きれい〜」「ジュースみたい」と楽しんだり、異なる色を混ぜて色の変化を楽しんでいます。

《ジョーロ》《水車》

自分の手や足に水をかけて気持ち良さを感じたり、高い位置から水を出して水車を回して遊んでいます。



《浮かぶおもちゃ》《柄杓》

金魚すくいのようにすくって楽しんでいます。



《寒天》

0歳児でも楽しめる感触遊びです。ひんやり冷たい感じやプルプルした感触が面白いです。



しろかねひろば

8月の予定

18日(水)
25日(水)

9月の予定

1日(水)
8日(水) おはなし会

10:00~11:30 本園地下ホールにて開催しています。遊びにいらして下さい。

●予約が必要です。

(2週間前から前日までにご予約下さい)

電話番号 03-3441-5022

8月ほけんだより

今年も気温の高い日が多く、厳しい暑さはまだまだ続くと予想されます。子どもたちは暑さの中でも夢中で遊ぶので、大人が配慮して水分補給や休憩をさせて、熱中症を予防しましょう。

とびひに注意

「とびひ」の正式名称は「伝染性膿痂疹(のうかしん)」といい、細菌を原因とした皮膚の感染症です。擦り傷や、虫刺され、あせもや湿疹で皮膚を掻きむしったところに細菌が入り、水ぶくれや、じゅくじゅくした「びらん」や「かさぶた」ができ、それが「飛び火」のように体のあちこちに、次々と広がっていく病気です。

夏に多い病気ですが、季節を問わず発生することがあります。

治療は、初期症状では軟膏でおさめることがあります。数か所に広がってしまうと内服治療になります。

かかってしまった場合は、お風呂ではなくシャワーにして、石鹸をよく泡立て優しく患部を洗い流しましょう。タオルは共有しないようにしましょう。

傷を処置した後、浸出液が染み出ないようにガーゼなどで覆って、傷に触らないようにしましょう。



登園に際しては、治療を開始している上で、傷が乾燥しているか、乾いていない部位をおおっていることが必要です。「B 保護者記入による登園届け」を提出してください。

予防は、日ごろから爪を短く切っておく、入浴などで皮膚を清潔にしておく、石鹸で手洗いをしっかりすることが大切です。

高熱の出る夏風邪が流行中です

RS ウイルス感染症は、7月には散発的に発症者がいますので、まだ注意が必要です。

7月中旬から特に乳児クラスで、38℃台から40℃近い発熱があり、RS やアデノなど検査をしても陰性で、「夏風邪」と診断されるケースが多く報告されています。先日、港区内の他の園の看護師からも同様の報告があり、特にRS ウイルス感染症に罹患された子どもが、再び発熱することが多くあるということでした。

引き続き、うがいや手洗いをしっかり行いましょう。

暑さで体力が奪われるため、生活リズムを整え、体調が悪そうな時は、無理をせずゆっくり休むようにしましょう。

水分補給について

大人の体は7割近くが水分です。乳幼児はさらにその割合が増え、新生児では8割近くになります。その分失われる水分量も多く、こまめな水分補給が必要になります。

水分は一度に大量に飲ませるのではなく、コップ一杯程度の量をこまめに与えましょう。

